

しんじょう市議会だより

No.143

2019.2.13



「本合海小学校 畑なす栽培」

本合海小学校では、全校をあげて「最上伝承野菜」の畑なす栽培に取り組んでいます。本合海地区で大切に育てられてきたものの歴史的背景や食文化について学ぶことは、地域のよさを知ることにつながります。子どもたちには、たくさんの「本合海の宝」を知り、未来へと継承してほしいと願っています。

165名が12月議会を傍聴……………P9

この声届け！第13回議会報告会から……P10

特集 未来を育む子供たち……………P12

10月臨時会

10月臨時会では、議案3件が審議されました。

種類	番 号	件 名	結果
【市長提出】			
議案	第67号	平成30年度新庄市一般会計補正予算（第4号）	可決
	第68号	平成30年度新庄市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	可決
	第69号	平成30年度新庄市水道事業会計補正予算（第2号）	可決

12月定例会の経過

平成30年度12月定例会では、報告1件を了承、条例改正および平成30年度各会計補正予算など12議案、さらに追加提案された職員給与条例の改正とそれに伴う一般会計補正予算等6議案を原案通り可決し閉会した。「主要農作物種子法の復活等をもとめる請願」は不採択とした。

平成30年度一般会計の総額は175億8059万円となる。

12月定例会で審議された議案など

12月定例会では、報告1件、議案17件が審議されました。

種類	番 号	件 名	結果
【市長提出】			
報告	第14号	損害賠償の額の決定についての専決処分の報告について	了承
議案	第70号	新庄市公共下水道根幹的施設の建設工事委託に関する協定（平成29年議案第54号）の一部変更について	可決
	第71号	学校教育法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について	可決
	第72号	新庄市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について チョイス1	可決
	第73号	新庄市本合海児童センターの管理を行わせる指定管理者の指定について	可決
	第74号	新庄市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例について	可決
	第75号	新庄市法定外公共物管理条例の一部を改正する条例について	可決
	第76号	平成30年度新庄市一般会計補正予算（第5号） チョイス2	可決
	第77号	平成30年度新庄市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	可決
	第78号	平成30年度新庄市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）	可決
	第79号	平成30年度新庄市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	可決
	第80号	平成30年度新庄市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	可決
	第81号	平成30年度新庄市水道事業会計補正予算（第3号）	可決
	第82号	新庄市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について チョイス3	可決
	第83号	平成30年度新庄市一般会計補正予算（第6号） チョイス4・5	可決
	第84号	平成30年度新庄市公共下水道事業特別会計補正予算（第4号）	可決
	第85号	平成30年度新庄市農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）	可決
	第86号	平成30年度新庄市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	可決
	第87号	平成30年度新庄市水道事業会計補正予算（第4号）	可決

チョイス1

Q: ごみ袋は証紙と認識している。商工会議所（卸業者予定）と直接商工会議所に行って買う方（小売店）の手数料の率の設定はどうか。商工会議所に未登録の店の方は取り扱いができるか。

A: 小売店が卸業者に買いに来た場合の手数料は、今までどおり5%で考えている。市から卸業者に支払う手数料は現在協議中である。また、小売店に商工会議所の会員登録は問わないが、市への登録は必要。随時受付しているの、希望者は登録手続きをしてほしい。

チョイス2

灯油購入助成費 500万円

Q: 灯油購入助成の内容は。

A: 低所得者世帯の経済的負担の軽減を図るため灯油の購入費等を助成する事業である。県の補助事業で実施しており、毎年灯油価格の動向など勘案し秋頃に実施の可否が判断される。今年度も実施となったのでその動向に合わせての補助になる。県の補助単価が一世帯当たり5千円であり、その限度額を助成する。対象世帯は1千世帯と見込む。

チヨイス3

Q. 初任給や若年層と同じく市三役及び議員も期末手当を0・05月引き上げることには疑問がある。県人事委員会勧告は、特別職や議員に当てはめるものなのか。

A. 市の給与条例は山形県人事委員会の勧告に準拠して改正してきた。確かに人事委員会勧告の制度からすれば特別職等の期末手当は勧告の対象外である。特別職の期末手当の引き上げは山形県及び他市も一般職に準じて0・05月の条例案となっており、民間でも雇用情勢や所得環境が改善されれば役員の方も通常は報酬が引き上げになる。

また、数年前の勧告では0・3月の引き下げ、その翌年度が0・15月の引き下げと、連続の引き下げを勧告する経済情勢の時もある。その際は特別職も含めて引き下げを実施する必要がある。今回は引き上げだが、引き下げの場合の適切な対応も含めての改正である。

チヨイス4

ふるさと納税事業費

2億5000万円

Q. この事業費の内訳を詳しくわかりやすく説明してほしい。

A. ふるさと納税の寄附金額が増えたことで、必要経費やまちづくり応援基金積立金が増えたもののである。

報償費はお礼品の金額、消耗品費は事務用品、印刷製本費は封筒代、通信運搬費はお礼品の配送料、手数料はクレジットカード等の決済代行手数料である。ふるさと納税業務委託料は、ふるさとチヨイスとふるさとポータルサイトに対する取扱業務の委託料である。今年度の基金の積立は、最終的に2億2千万円ほど見込んでいる。

チヨイス5

工事請負費

3億3686万4千円

Q. 小学校、中学校、義務教育学校のエアコン設置の予算と違うが、国の交付金を受けて、事業的には何をどこまで行う予定か。

A. 現在実施設計をしているところであり、それが固まり次第、早急に発注をしていきたい。

議案及び請願に対する議員の賛否

賛否の分かれた議案をお知らせします。○→賛成 ●→反対

	会 派 名	起新の会	市民・公明クラブ	穆清会	絆の会	会派に属さない議員	採 決 結 果
議案等 番 号		佐藤義一 石川正志 小嶋富弥	小野周一 山科正仁 佐藤卓也	高橋富美子 小関 淳 遠藤敏信	奥山省三 森 儀一 今田浩徳	清水清秋 新田道尋 佐藤悦子	叶内恵子 下山准一 星川 豊
議案第83号	平成30年度新庄市一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	可決
請願第4号	主要農作物種子法の復活等をもとめる請願	●	●	●	●	●	不採択

修正案に対する議員の賛否

修正案に対する賛否をお知らせします。○→賛成 ●→反対

	会 派 名	起新の会	市民・公明クラブ	穆清会	絆の会	会派に属さない議員	採 決 結 果
議案等 番 号		佐藤義一 石川正志 小嶋富弥	小野周一 山科正仁 佐藤卓也	高橋富美子 小関 淳 遠藤敏信	奥山省三 森 儀一 今田浩徳	清水清秋 新田道尋 佐藤悦子	叶内恵子 下山准一 星川 豊
議案第83号	平成30年度新庄市一般会計補正予算(第6号)	●	●	●	●	●	否決

※議長は採決に参加しません。

※原案のとおり採決することについての賛否をはかっています。(新庄市議会会議規則第70条：可をもって諮ることを原則)

議案第83号に対し、修正動議が提出されたが、賛成少数で否決された。

請願の審議結果

件 名	主要農作物種子法の復活等をもとめる請願
請願者	山形市大字門伝字裏城1 農民運動山形県連合会会長 小林 茂樹 最上町大堀313 最北地方農民連会長 二戸 正
紹介議員	星川 豊
結 果	不採択

産業厚生常任委員会に付託され、委員長報告では「不採択」でした。本会議での採決の結果も「不採択」でした。

新庄市の陳情書を決議

知事・県議会へ提出

平成30年11月12日に開催された山形県市議会議長会第140回総会において、以下のとおり市に關する要望事項が決議された。

●新庄最上圏域における看護師養成所設置に伴う支援について

①県内専任看護教員養成講習会の開催②県立新庄病院における看護実習の受入体制の整備③中学生・高校生を対象とした看護職に対する動機づけ学習会の開催。

●防犯カメラ設置による安全の確保対策への支援について

①児童生徒の安全対策として、防犯カメラの設置に係る県等の補助制度の拡充。

要望事項は陳情書としてまとめられ、11月19日に県市議会議長会会長名で山形県知事及び山形県議会議長に提出された。

一般質問

一般質問は、12月10日と12月11日の2日間、10名の議員が行いました。

質問の項目及び要旨は、質問者の通告原稿に基づき掲載しています。

12月定例会一般質問の質問者と質問事項

佐藤 義一

1. 市長選への出馬をお尋ねいたします
2. 統合後の北辰小学校の跡地活用の方針を問う

奥山 省三

1. 道の駅について
2. まちなか循環バスについて
3. 観光振興について
4. ふるさと納税について
5. 温泉問題について

石川 正志

1. 市内小中学校及び義務教育学校への学校図書館司書の配置について
2. 看護師養成校に向けた取り組みの進捗について

小嶋 富弥

1. 防災・減災について
2. 学校教育について
3. 市制施行70年について

小関 淳

1. 雪の里情報館について
2. 水道水について
3. 看護師養成所開設について



ねえ、かむてんおしえて

一般質問って何?



一般質問とは、議員が市政全般のことについて、執行部に質問することじゃ。



かむてん © 新庄市×富樫義博

高橋 富美子

1. 教育行政について
2. 子育て支援について
3. 安心・安全な暮らしについて
4. 認知症対策について

今田 浩徳

1. 庁舎建設に向けて考えを問う

佐藤 卓也

1. 平成30年度の除雪体制について
2. 地域資源の掘り起こし・活用と観光戦略について

叶内 恵子

1. 新庄市看護師養成所について

佐藤 悦子

1. 移動手段の確保対策強化について
2. 旧萩野小跡地活用は、住民の要望に基づいた地域づくりを
3. 子育て支援充実について
4. 健康づくりについて

市長の4選出馬と、統合後の北辰小学校の跡地活用を問う



佐藤 義一 議員

◎来年の9月にせまった市長選挙への態度表明を問う。

市長 来年は、平成が終わり新元号となり、市制70周年という節目を迎える。これまでの便利さを求めた成熟社会から、一人一人が自分を表現する文化創造の時代に向かっていく。これまで培った国政を含めた人脈・情報力や行動力を駆使して、「誰もがこのまちに住んでよかった」「二人一人が輝き、元気で笑顔あふれるまち新庄」のまちづくりを目指して、引き続き挑戦し、実現していく。

◎統合後の北辰小学校の跡地活用を問う。

教育長 北辰学区学校づくり協議会が平成29年4月に立ち上げられ、これまで4回の協議会が開催されている。この協議会において、北辰小学校の保護者を対象とした跡地活用に関するア

ンケートを実施するなどしながら、地区意見をまとめるための協議が現在行われている。本市の基本的な考えとして、建物は解体の方向で、その後の跡地活用については、本市の活用事例を示し、角沢ふれあい広場のようなかたちができるかどうか、地区の皆さんと話し合って決めていきたいとの考えを示させていただいた。今後、地区の意見の取りまとめがなされた際には、学校づくり協議会との調整・協議を慎重に重ねながら北辰小学校の跡地活用を進めたいと考えている。



道の駅について



奥 山 省 三 議員

市長 建設する規模や建設費、運営形態は、基本構想の次の段階となる基本計画の中で具現化することとなるが、基本構想では概算規模として約1・7から2・2 haの敷地面積、概算工費は約10億円から23億円と想定している。建設時期は、明倫学区の義務教育学校や看護師養成学校の建設など、市が抱えている大型事業の平準化や東北



◎東北中央道新庄金山道路の起工式も終わり、本格的に工事が始まる事になった。道の駅について、今年6月に基本構想を策定し、事業着手の時期が来ていると思う。今後の見通しについて考えを伺う。

中央自動車道をはじめ新庄酒田道路、石巻新庄道路の進捗など、高速道路がつながる時期の見通しを踏まえ判断したいと考えている。

◎まちなか循環バスについて、利用される人が少ないように感じられる。今後どのように改善されていくのか聞きたい。

市長 まちなか循環線は、11月1日に運行を開始し、21日間で合計264名の方に利用いただいている。1回の運行当たりの利用者は1・57人で、乗車率は少ないと感じている。今後、より多くの方に利用していただくため、運休日を中心に町内会や老人クラブ、サロンなどでバスの利用方法の説明やまちなか循環線のバス車両の乗り降りを体験する「バスの乗り方教室」を計画している。また、現在のバス運行における課題を把握し改善策を検討するため、アンケート調査やバス車内での聞き取り調査を実施し、意見を広く聴きたいと考えている。



教育環境整備、人への支援を!!

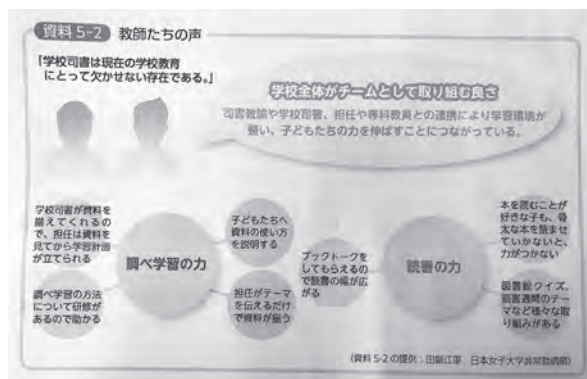
教育長 学校図書館への人的配置については、学校・家庭・地域の連携協働推進事業費補助金を活用し、地域コーディネーターとして市内の小中、義務教育学校に1名ずつ配置し、学校と地域との連携を図りながら、その業務の7割を学校図書館の整備の充実としている。県と連携した探究型学習では、児童生徒の探究活動のプロセスとして「課題の設定」「情報収集」「整理・分析」「まとめ・表現」を大切にしており、その「情報収集」「整理・分析」の部分で図書資源は

◎新学習指導要領のポイントとして「主体的・対話的で深い学び」が掲げられている。新庄市において、図書資源を活用した探究型学習を進めていく上で、学校司書の配置が有効であると考えられる。教育長の考えを伺う。



石 川 正 志 議員

重要な役割を果たしている。現在各小学校等において、各教科、総合的な学習の時間の活動の中で図書資源を活用した学びを深めており、2020年以降に予定されている新学習指導要領に基づく学習においても、学校図書館は大切な役割を担うこととなり、また関わる職員の役割も同様となる。学校司書等の配置は、多面的な角度から考えていく必要がある、どのような形の配置ができるかについても研究を進めているが、課題をさらに整理しながら、子どもたちの教育環境がより良い方向となるよう取り組んでいく。



行政は、日々の生活に在り

材等の
書や教
い教科
用しな
習で使
家庭学
まえ、
絡を踏
事務連
て」の



◎児童生徒の通学の姿を見ると、ランドセルの重さと、教材の持ち物の数の多さに驚く。家庭学習の大切さも理解できるが、毎日必要な教材以外は学校に置く、置き勉について教育委員会に質問する。



小 嶋 富 弥 議員

教育長 学用品や体育用品等が過重になることで、身体の健やかな発達に影響が生じかねない等の懸念があるため、市内各学校では、文部科学省の「児童生徒の携行品に係る配慮について」の

教室での日常的な保管や学期末に一度に多くの荷物を持ち帰ることがないような配慮、保護者の協力を得て運搬するなどの様々な取り組みを行っている。安全に通学できることが重要であり、児童生徒一人一人の実態を考慮し、携行品の重さや量について適切な配慮を講じるよう指導していく。

◎県では、洪水浸水想定計画を一年前倒し本年度中に策定する。先の議会で、私の質問で県の策定後マップを作ると答えたが、早く作るべきでは。

市長 県の地域防災計画と市内河川の洪水浸水想定区域の見直しに伴い、本市の地域防災計画の見直しを進めている。県では、泉田川、大以良川の浸水想定区域については今年度中に策定し、来年度の春に公表する予定。市では県の浸水洪水見直し等に基づくハザードマップを作成し、市民が安全に避難できるように全戸配布する。この度の豪雨災害により、ハザードマップの重要性が再認識された。また、市には大きな活断層もあるため、その位置やそれに対応する避難所も分かりやすく表示したい。

命と健康と財政につながる大切なこと



小 関 淳 議員

◎水道事業は市民の命に直結する。カビ臭のする時期があるが改善の必要は。また、法改正後、事業の民間委託計画はあるか。

市長 水道水の水質は、山形県企業局で水道法に規定する水質検査を毎月実施し、臭気も厚生労働省の水質基準に適合している。市でも水道法に規定する水質検査を末端の給水箇所毎日実施し、臭気も異常がないことを確認している。年に数件の臭いについての問い合わせがあるが、その都度現地検査し、臭気の異常在らない



ことを確認している。臭いに特に敏感な方もいるため、県企業局へ活性炭による脱臭処理を依頼している。今後も、安全で安心な水道水を供給するため、水質管理に万全を期す考え。また、水道事業の民間化については考えていない。

◎看護師養成所開設に市長の熱意を感じない。今後、大型事業やインフラ改修などで財政はさらに厳しくなる。この状況で開設計画とともに、施政方針にもない商店街活性化がにわかに浮上してきたのはなぜか。医師会との連携は。

市長 持続可能な学校運営のため、財政運営や学生確保をしっかりとしなければならぬ。商店街の活性化を含めることで地方創生交付金の活用の可能性があり、活性化事業を前倒して取り組みたいと考えている。地域の看護学校となるためには、医療機関をはじめとする関係団体の協力を得なければならぬ。基本構想の策定時にも各団体に参画いただいた。今後、教員を採用してから、推進委員会のようなものを設置したいと考えているので、その中で関係機関の協力を得たいと考えている。

小中学校にエアコン設置を



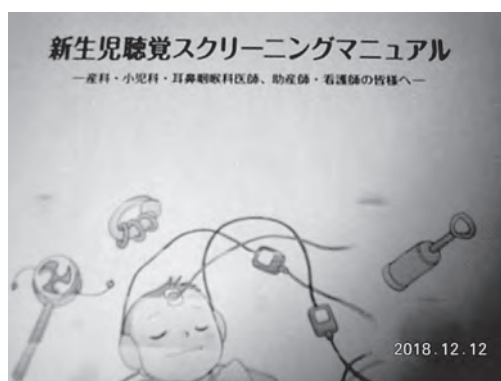
高橋 富美子 議員

◎国の補正予算が成立し、熱中症対策として公立小中学校などの普通教室全てにエアコンを設置するため、822億円が充てられた。本市におけるエアコン設置に向けての予算措置など方向性について伺う。

教育長 国補正予算の成立により「ブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金」が新たに創設された。市が当初予定していた2カ年事業8校108教室分の事業は、1カ年事業として国補正予算の内定を受けている。現在、エアコン設置工事の設計業務を実施しているが、工事に係る経費の予算措置を今年度の早い時期に行い、仮設置となる3校35教室分も含め、来年夏までにエアコン設置を実施したいと考えている。

◎新生児の聴覚検査に係る費用の助成についてどのような検討がなされたのか伺う。

市長 本市では、出生後の乳児訪問時に新生児聴覚検査の実施状況を確認している。平成29年度の実施率は97・1%で、任意の検査だが多くの新生児が検査を受けている。新生児聴覚検査は、聴覚障害の早期発見・早期支援の重要な検査であり、母子保健事業の向上、子育て支援を拡充するため、費用の一部助成を検討する。



庁舎建設に向けて考えを問う



ひび割れた市役所の廊下

◎耐震改修工事が完了した今こそ新庁舎建設に向けての策定を始めるべきだが、市はどう考えているか。

市長 現在の市役所庁舎は昭和30年に完成し60年以上経過している。施設の老朽化は進んでいるが、耐震診断では構造躯体は健全であることが確認され、耐震補強工事も行い、建物としての耐震性は保たれている。現在策定中の公共施設等総合管理計



今田 浩徳 議員

画の個別計画では、施設の耐用年数の目標を80年と設定し、不具合箇所の補修による既存機能の維持による運用を考えている。20年後には更新が必要とされるため、建設場所、規模、構造などの構想策定を早めに進めておくことが必要と考え、個別計画では、36年までに建替えの検討に着手することとする。現在は新庁舎の構想は白紙だが、本市に合う手法を模索しながら情報収集したいと考えている。

◎最上広域全体での合併や連携を考え、中心市としてリーダーシップを発揮しながら、将来を見据えた提案を願うがどうか。

市長 定住自立圏構想の共生ビジョンでは、各市町村は圏域全体の活性化と、魅力ある圏域の形成に努め、定住を図ることとしている。中心市としての新庄市の役割は、定住に必要な都市機能の整備、生活機能の確保充実に努めることであり、市庁舎を新たに建てる場合においては、最上地域の中心である中核市としての場所の選定、周辺地区の賑わいや多機能化を図るなどの様々な考えかたを持って定住自立の促進に繋げなければならないと考えます。

地域資源の洗い出しと観光戦略は？



織物も地域資源のひとつです

◎市には、ユネスコ無形文化遺産となった新庄まつり以外にも恵まれた自然環境や豊かな食文化など眠っている地域資源が沢山ある。これをどのように洗い出し・活用・実施し、観光戦略を行っていくのか。



佐藤 卓也 議員

市長 地域資源の掘り起こしについては、この新庄市でしか味わえないという視点が大切だと考えている。市内にはまだまだ数多くの名所旧跡が点在し、ま

た、日常生活において身近すぎて気付かない地域資源・観光素材が存在している。地域資源の魅力を高めるため、周辺町村の地域資源を重層的に絡め、相互に補完し合うことが重要であり、様々な地域資源の活用と各団体との連携強化をさらに推し進め、より経済効果の高い観光素材の開発や課題である通年観光の克服に取り組みたいと考えている。

◎平成30年度の除雪体制はどのようなになっているのか伺う。

市長 本年度の除雪延長は、市道延長の74%、223km、生活道路延長42kmの合計265kmの機械除雪を行う。受託業者数は36社、使用する除雪車は130台、1台当たりの除雪延長は約2kmとなる。主要幹線道路における幅出しや排雪も直営で併せて実施する。雪くらし連絡協会で提案された雪相談窓口を本年度も開設し、国道・県道も同様に対応する。出動指令は、市内3カ所の除雪自動通報装置によるものを基本とするが、昨年度から全地区で実施したオペレータの自主判断による出動も併せて実施し機械的判断の弊害を解消する。

超高齢化!! 看護師養成のあり方は!!!



叶内 恵子 議員

◎急速に進む超高齢化により、新庄市の地域医療の提供体制は大きな変革期を迎えている。そのなかにあつて、将来の私たちの地域医療に必要とされる看護師はどのような看護師であるのか、市当局が描く看護師像を伺う。また、看護基礎教育は3年過程から4年過程への要請が高まると考える。当局はこれをもどのように捉え対策しているのか伺う。

市長 超高齢化社会を迎え、医療は医療機関から在宅へと広がり、多くの人々が病気や障がいを持ちながら地域で生活することが増えていく。地域の中で、安心して生活が送れるよう、専門的知識・確かな技術に基づいた看護実践で医療と生活の両面から支援し、地域医療を支えることができる看護師が必要とされている。最上地域における看



護職員の将来需要等におけるアンケートでは、病院、診療所、介護施設等あわせて定数上の充足状況は86・7%、看護体制上の充足状況は62・2%で、今後10カ年の採用計画人数は351人とある。看護師を目指して進学する地域の高校生は、県外や県内の他の地域に進学している状況であり、進学先の看護師養成所の関係病院や研修施設との結びつきが強く回帰率は低くなっている。市の地域医療に対する責任として、看護師養成所を設置し、地域に必要とされている看護師を育成していくことが大切と考えている。4年課程大学について、新庄市の規模では難しく、現実性のある3年課程の学校設置に全力で向かっていきたいと考えている。

安くて便利な乗り合いタクシーを



佐藤悦子 議員

◎公共バスを使えない方のために、舟形町のように低料金で、家まで送迎できるデマンド型タクシーを運行してはどうか。障がい者手帳3、4級と高齢者に他市町村のようにタクシー券の助成を行ってはどうか。

市長 デマンド型乗合タクシーは、利用者の目的に応じた利用ができるが、事前予約が必要で高齢者の方にとっては分かりにくく手間がかかるうえ、予約が集中した場合は利用ができないなどの課題もある。市では、地域公共交通網形成計画に基づき市民の方が安心して利用することができる、利便性の高い公共交通体系の構築に取り組んでいる。障がい者や高齢者の移動手段の確保は重要な課題であり、高齢化の進行や共生社会の実現を考慮すれば、今後その重要度は増すものと認識している。二

ーズ把握に努め、市の交通政策との連携を図りながら引き続き高齢者・障がい者の移動の支援について研究する。

◎市民スキー場のリフト代を、小学生は無料化すれば、利用者も増えるのではないかと。

市長 市民スキー場は、冬期間における屋外での貴重な運動の機会を提供している。利用促進として、小学生を対象としたスキー教室を開催し、リフトの利用料を減免により無料としている。また、スキーの日では小学生、市民スキー大会では、全利用者のリフトの利用料を無料化し利用促進を図っている。今後、スキー場の魅力を高め利用者増に努めるとともに、リフトの利用料の無料化の機会と内容について検討したいと考えている。



ようこそ議会へ

12月10日、11日に行われた市議会一般質問及び13日最終日には、多くの方が傍聴に訪れました。

一般市民14名のほか、日新小学校から107名、萩野学園から44名、合わせて165名の方々が議場を訪れ、議員と執行部のやり取りに熱心に耳を傾けていました。

議会は、どなたでも傍聴することができます。ぜひ市役所3階の議場へお越しください。





かむてん © 新庄市×富樫義博

よく聞くんじゃぞ!!

この声届け!

第13回議会報告会から

13回目となる議会報告会を11月20日(火)、21日(水)、22日(木)の3日間、市内9会場で開催しました。

いただいた数多くの意見や要望を、集約・整理し、議会の総意として、回答をもらうべく市長部局に伝えたところです。
以下、その要約を掲載します。

市政に対する要望・提案

【総合政策課】

- ・ふるさと納税の返礼品は、高校生などの柔軟性のある若い人の知恵を借りて取り組んでいただきたい。
- ・病院までの足を確保してほしい。
- ・市内循環バスが始まっているが、

市内より便利の悪いところを走らせるべきではないか。バスの時刻表や路線図など頂いたが分かりにくい。山交バスなどの乗り換えなど分かりやすいよう直していただきたい。

- ・看護師養成所建設に向けて、場所や資金繰り等、あらゆる方策を尽くしたのか。

【税務課】

- ・豪雪地帯では、雪の処理に係る経費の控除が必要なので、国に要望していただきたい。

【環境課】

- ・防災事業の研修会で、「スマホ・パソコンの利用」と言われたが、高齢者には不可能である。参加者の年齢状況を見て、内容を考えてもらいたい。
- ・下西山踏切には歩道がなく危険であるため、安全に通行できるよう対応してもらいたい。
- ・8月の豪雨災害で初動対応に問題があったと聞いている。一般質問された議員もいるが、その後の対応がなっていない。排水用ポンプが2台あるが、未だホースが繋がれていないポンプもある。

【成人福祉課】

- ・高齢者の運転免許証返納後の交通手段の利便性はかかっていただきたい。

- ・通学路に面した空き家の増加により、空き家前の歩道の除雪がされていない状況が5・6年続いている。大変危険なため、対応してもらいたい。
- ・つぶれた空き家が2戸あり、町内として手が出せない所以对策を講じていただきたい。



【健康課】

- ・スポーツクラブで軽い運動をしている高齢者に、健康寿命を延ばすためにも会費を補助する取り組みをお願いしたい。
- ・県内で温泉がないのは新庄市だけとなっているため、温泉を復活させてもらいたい。



【農林課】

- ・農林課からの依頼で、陣峰ラインのナラ枯れの活用のためスキー場で炭焼きを始めたが、補助もない無償ボランティアである。待遇改善を考えてほしい。また、市民農園がなくなっているから誰も来ない。スキー場は土砂崩れでスロープが使えなくなっている現状であり、点検し、改善を図っていただきたい。
- ・ため池の土手の一部が崩壊したため、改修に向けた対応をお願いしたい。

【商工観光課】

- ・若者を受け入れる企業が少なく、新庄に残る若者が少ないため、若者の就職先を増やしてもらいたいとの意見があり、工業団地のPR等を更に行ってもらいたい。

【都市整備課】

- ・中道町の流雪溝に関して、太田踏切から葬儀場までの区間、線路もあり排雪場所がないため、早期に流雪溝整備をしていただきたい。市に相談しても水利権等の問題もあるようだ。



- ・駅東口駐車場の放置車両を撤去してもらいたい。
- ・道の駅は温泉との複合化などで検討してもらいたい。本来に必要な事業を選択して市政を進めてもらいたい。
- ・以前、下西山から上野蛇塚方面に街灯設置を要望したが、対応はどくなったのか。

【上下水道課】

- ・市は、水道、下水道など市民に接続するよう指導しているが、市職員も使っていないといった声がある。市職員が率先して使うべきではないか。

【学校教育課】

- ・個別学習指導員、相談員に、いじめ、発達障害、不登校などについての研修を充実させていただきたい。
- ・子供を守るため、地域住民に変質者情報を早く知らせてもらいたい。

●開催場所及び参加人数

・松本公民館	5名
・円満寺公民館	13名
・赤坂公民館	17名
・中道町公民館	18名
・あたご町公民館	10名
・八向地区公民館	12名
・吉沢公民館	6名
・わくわく新庄	11名
・上野蛇塚公民館	11名
計	103名

●次号で、回答の結果を掲載する予定です。

特集

未来を育む子供たち



「自慢のふるさと 新庄市」

本合海小学校 6年
田中 夏姫 さん

私たちの学校がある本合海地区には、自慢できることがたくさんあります。まず、国の名勝指定を受けている「八向楯」です。最上川の対岸に見える切り立ったがけが、季節ごとにとってもきれいな景色を見せてくれます。秋には、上学年が地域の方の案内で八向楯に登りました。紅葉が始まったばかりの登山道を登っていき、がけの上に立ちました。私たちの学校や家々が見えました。川の反対側にいる下学年と「おーい。」と手をふり合って、「ああ、とってもきれいなふるさとだなあ。」と思いました。冬の八向楯も、墨絵のようでとてもきれいです。

もう一つの自慢は、私が住んでいる福宮地区で、絶滅したと思われていた「チョウセンアカシジミ」が見つかったことです。地域の方と私たちとで勉強会をして、「みんなで守っていこう。」と決めました。

私は、自然豊かで、子どもたちを温かく見守り、大切に育ててくれる新庄が大好きです。



3月定例会の予定

2月19日(火) 請願締切

3月1日(金) 開 会

4日(月) 一般質問

中継あり

5日(火) 一般質問

6日(水) 常任委員会

7日(木) 常任委員会

8日(金) 予算特別委員会

11日(月) 予算特別委員会

12日(火) 予算特別委員会

中継あり

15日(金) 最 終 日

開会は10時です ◇請願は随時受け付けております

議会を傍聴してみませんか？

どなたでも傍聴できます。受付簿に住所・氏名を記入していただくほかは面倒な手続きはありません。団体の方は事前に議会事務局までご連絡ください。ぜひ、市役所3階議場に足を運んでください！

パソコン
のほか

スマートフォン・タブレットでも
市議会ネット中継が視聴できます！



◆市議会◆
インターネット中継

ウェブサイトで検索

新庄市議会 中継

検索

市議会の様子をインターネット中継しています。市役所の市民課フロア、市民プラザでも視聴できますのでぜひご活用ください。
※約1週間後に、録画したものがインターネットで視聴できます。

障がいをお持ちの方や高齢の方でも議会傍聴しやすい環境づくりを目指していきたいと考えています。市民の皆様のご意見をお聞かせ下さい。

議会報編集委員の紹介

委員長	石川 正志
副委員長	叶内 恵子
委員	遠藤 敏信
	今田 浩徳
	佐藤 悦子
	山科 正仁

山形県市議会議長会が主催する議会報編集委員会が今年も開催されました。新庄市からは編集委員全員が出席し大いに勉強させてもらったところで、この度の研修は「わかりやすい・伝わりやすい文章術」といった内容で、講師を務められた岡崎彩さんは、新庄市北辰学区出身の方でした。開かれた議会の名の下、紙面での市民の皆様に議会の様子を伝えるのが我々の使命です。小学4年生からご高齢の方にも分かるように、表現に細心の注意を払いながら編集に努めており、さすが、横文字が多く使われる昨今、いろいろな指摘を頂戴しています。また、最後のページまで目を通すなど工夫しておりますが、いかがでしょうか。これからも皆様に寄り添った編集を目指し、なお寄せください。(記・石川正志)

あとがき

